

報道関係者各位

石灰石を主原料とする「LIMEX Sheet」が大同生命保険の書類お預かり封筒に採用
～石油由来プラスチックや温室効果ガスの削減に貢献できる環境性能を評価～

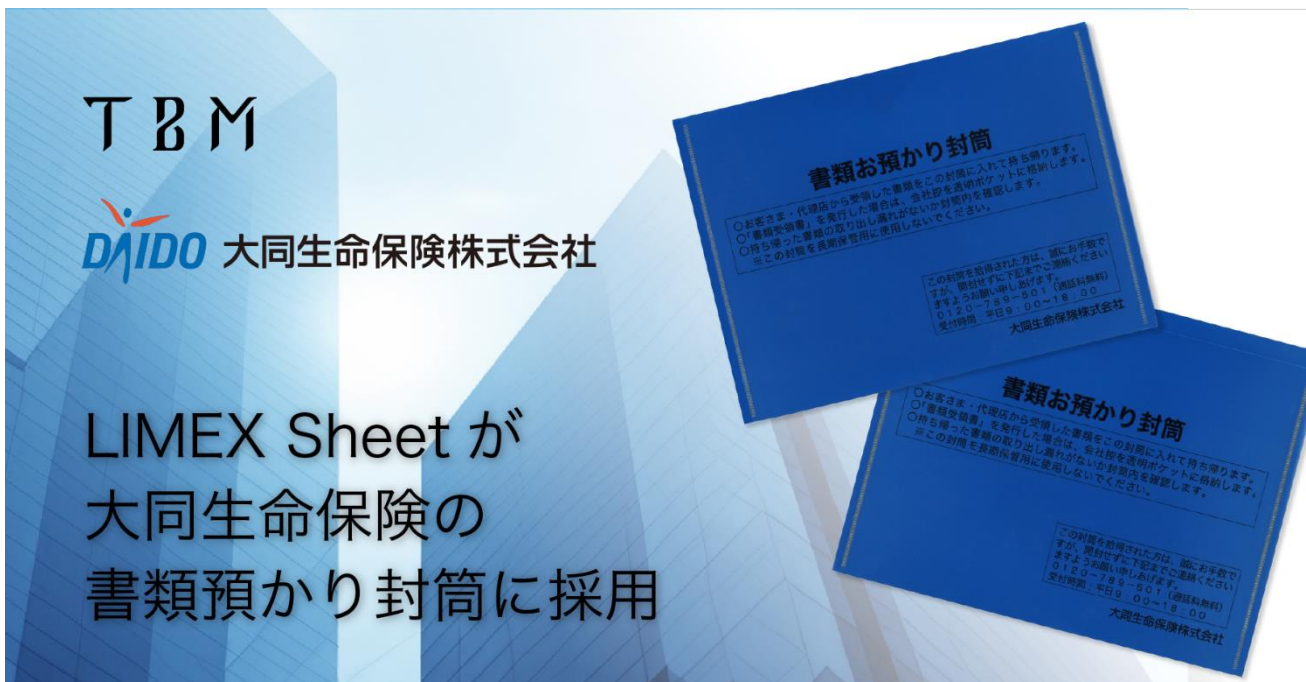
株式会社 TBM（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：山崎敦義、以下 TBM）の石灰石を主原料とする「LIMEX Sheet」が、大同生命保険株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：北原睦朗、以下大同生命保険）の書類お預かり封筒に採用されました。LIMEX Sheet の加工適性を活かして従来と同じ形状を再現し、石油由来プラスチックの使用量や温室効果ガスの排出量を削減できる環境性能が評価されたことで、採用に至りました。本製品は、環境印刷を推進しているアインズ株式会社（本社：滋賀県蒲生郡、代表取締役社長：谷口彰）との連携によって製品化が実現しました。従来の PP（ポリプロピレン）製の封筒と比較して、石油由来プラスチックの使用量を約 32%削減でき、CO₂を含む温室効果ガス排出量を約 32%抑制できる見込みです*1。

LIMEX Sheet は、石油由来プラスチックで成形されたシートと比較して石油由来プラスチックの使用量を削減することができます。また、LIMEX Sheet を製造する TBM の自社工場（宮城県多賀城市）は、実質「CO₂排出係数ゼロ」の電力を使用することで、製品ライフサイクル全体における CO₂を含む温室効果ガス排出量の抑制に取り組んでいます。

*1 TBM による LCA（原材料調達・シート製造・処分 [焼却]）の温室効果ガス排出量の算定（封筒の製作・印刷・輸送工程は省略）より。

製造条件によって変動の可能性あり。参考値であり保証値ではありません。

LIMEX Sheet について：<https://tb-m.com/products/products-sheet/>



■ LIMEX Sheet の特長

・石油由来プラスチックの使用量を削減

石灰石を主原料にすることで、従来の石油由来プラスチック製シートに比べて石油由来プラスチックの使用量を大幅に削減でき、石油資源の保全に貢献できます。

・温室効果ガスの排出量を抑制

石油由来プラスチックの使用量を削減することで、従来の石油由来プラスチック製シートと比較して、原材料の調達から処分までのライフサイクル全体で CO₂ を含む温室効果ガスの排出量を抑えることができます。

・優れた耐久性と耐水性

耐久性と耐水性に優れているため、従来の石油由来プラスチック製シートと同じ用途で使用できます。

[ご注文・お問い合わせ先]

LIMEX Sheet の使用を検討されている方、また環境配慮の取組みや現行品の見直しを検討されている方は、お問い合わせフォーム (<https://tb-m.com/contact/>) よりご連絡ください。

■ LIMEX (ライメックス) とは

LIMEX は、炭酸カルシウムなどの無機物を 50%以上含む、無機フィラー分散系の複合素材です※。主原料が石灰石であるため、プラスチックや紙の代替製品を製造する際に使用する石油や水や森林資源など、天然資源の保全に貢献することができます。その環境性能については、製品の原材料調達から生産、流通、使用、廃棄に至るまでの製品のライフサイクルにおける環境影響を科学的に分析するライフサイクルアセスメント (LCA) という手法を用いて算定し、素材開発に活用しています。すでに 10,000 以上 (事業所数含む) の企業や自治体等にて採用されており、世界で 200 件以上の特許を 40 カ国以上で特許を取得、COP や G20 などの国際会議で紹介される他、日本の優れた技術として、UNIDO (国際連合工業開発機関) のサステナブル技術普及プラットフォーム「STePP」に登録されています。

※一般社団法人日本規格協会が発行する JSA 規格では「無機成分を主成分とする無機・有機複合マテリアル (JSA-S1008)」と定義されています。

■ 株式会社 TBM

代表者 : 山崎 敦義

所在地 : 東京都千代田区有楽町 1-2-2 15F

設立 : 2011 年 8 月

資本金 : 1 億円 (資本準備金含み、120 億 3546 万円)

事業内容 : 環境配慮型の素材開発及び製品の製造、販売、資源循環を促進する事業等

URL : <https://tb-m.com/>

- ・ 2013 年 経済産業省のイノベーション拠点立地推進事業「先端技術実証・評価設備整備費等補助金」に採択
- ・ 2014 年 国内特許を取得し、現在、日中米欧を含む 40 カ国以上で登録。その他 100 件以上の特許出願を実施
- ・ 2015 年 宮城県白石市に第一プラントを建設 (LIMEX 生産容量: 6,000 トン/年)
- ・ 2015 年 経済産業省の「津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金 (製造業等立地支援事業)」に採択
- ・ 2016 年 米国シリコンバレーの「Plug and Play」で初の『世の中に最も社会的影響を与える企業ソーシャルインパクトアワード』を受賞
- ・ 2018 年 COP24 (第 24 回国連気候変動枠組条約締約国会議) に日本政府代表団として参加
- ・ 2019 年 軽井沢で開催された「G20 イノベーション展」に出展。G20 大阪サミット 2019 の会場での運営品として LIMEX 製品が採用
- ・ 2019 年 中国・河南省、モンゴルでの LIMEX 事業化に向けた基本合意を締結

- ・ 2020 年 使用済みプラスチック等の再生材料を 50%以上含む素材「CirculeX (サーキュレックス)」を発表
- ・ 2020 年 BtoC 向けの EC 事業「ZAIMA (ザイマ)」を開始
- ・ 2020 年 宮城県多賀城市に第二プラントを建設 (LIMEX 生産容量：23,000 トン/年)
- ・ 2021 年 韓国財閥の SK グループと 135 億円の資本業務提携を合意
- ・ 2021 年 自社製造拠点で使用する全電力を実質 100%再生可能エネルギーへ転換
- ・ 2022 年 資源循環コーディネートサービス「MaaR (マール)」を開始
- ・ 2022 年 科学的根拠に基づく目標 (SBT) 認定を取得
- ・ 2022 年 Amazon が設立した「The Climate Pledge」に署名
- ・ 2022 年 温室効果ガス排出量を可視化するサービス「ScopeX (スコープエックス)」を開始
- ・ 2022 年 神奈川県横須賀市に LIMEX とプラスチックを自動選別・再生するリサイクル工場を建設
(処理能力：40,000 トン/年)
- ・ 2022 年 CDP の「気候変動」と「水セキュリティ」に関する調査で「B」認定を獲得
- ・ 2023 年 経済産業省が運営するインパクトスタートアップ 育成支援プログラム「J-Startup Impact」に選定

*本リリースに記載された会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

*本リリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

【この件に関するお問い合わせ先】

株式会社 TBM 広報・マーケティング本部 菊田讓 / LIMEX 事業本部 奥利朗

TEL: 03-6268-8915 Email: pr@tb-m.com